
PRESS RELEASE

ロンドン、2015年11月24日

2015年第3四半期のプラチナ市場は供給不足 第4四半期早期のETFアウトフローの後、2015年通年の供給不足は若干 改善 2016年はバランスの取れた市場となる見込み

2015年11月24日ロンドン: The World Platinum Investment Council (WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンシル)は本日、*Platinum Quarterly* 第5号の出版を発表しました。これは同機関が独自に実施し無料で提供される世界プラチナ市場に関する四半期毎の分析です。本レポートでは、今回初めてWPICによる前年同期比データ比較を含み、2015年度第3四半期におけるプラチナ需給に関する分析が報告されています。本レポートでは、2015年および2016年の通年の需給予測も提供されています。

Platinum Quarterly は WPIC の出版物です。本書での報告は、白金族元素市場において権威を持つ独立機関 SFA (Oxford) に依頼、実施された調査および詳細な分析に大きく基づいています。

Platinum Quarterly に示された主要データ概要:

世界のプラチナ市場は、2015年度第3四半期において供給不足の状態が続き、約 320 koz の不足となる見通し。2015年度第2四半期の不足は 20 koz、2014年度第3四半期の不足は 240 koz。この供給不足の主な理由および変化は次のとおりです。

- 2015年度第3四半期におけるプラチナ総供給量は 1,975 koz で、四半期比で 40 koz の減少であり、前年同期比では 20 koz の増加。鉱山ストライキ後の供給量の回復をリサイクルからの供給量減少が相殺している。
- 2015年第3四半期における総需要量 260 koz は四半期比で増加。宝飾品、投資、工業による需要の伸びが、北半球の夏季休暇による自動車の通常のリサイクル需要下落を相殺している。
- 2015年度第3四半期における自動車への需要は前年比 6%増。主に自動車の販売増と、Euro6規格を満たすために車両1台あたりのプラチナ量が増加したことを反映し、軽および大型自動車触媒のプラチナ使用量が増加したことによる。
- 日本における地金購入高の増加および南アフリカにおける純ETFの増加を背景に、投資需要は2014年度第3四半期から2015年度第3四半期で大幅に増加した。

PRESS RELEASE

ロンドン、2015年11月24日

2015年度第3四半期における世界プラチナ総供給量は1,975 koz。鉱山生産量は1,505 kozの見込み。

- 総鉱山生産量は2014年第3四半期から120 koz増加し1,505 kozに。南アフリカの鉱山産出量がストライキ前の水準までほぼ回復したことによる。
- 南アフリカにおける今四半期の精錬生産高は1,110 koz。ストライキ後の回復により前年比240 koz増となったが、2015年度第2四半期比では、安全関連の停止および溶鉱炉のメンテナンスによりパイプラインの閉鎖が増加したことで減少した。
- ジンバブエからの供給は、2015年度第2四半期には製錬所の停止により限定的だったが、2015年度第3四半期には35 koz改善して115 kozとなった。北米およびロシアからの供給は、四半期比および前年比で共に減少した。
- 自動車触媒スクラップからの2次供給が若干増加し、これを宝飾品リサイクルの控え目な数字が相殺したため、リサイクルからの供給は四半期比減の470 koz。

2015年度第3四半期における世界のプラチナ総需要量は2,295 kozで、2015年度第2四半期の260 kozから増加。

- 2015年第3四半期における自動車への需要は前年同期6%増で775 kozから825 kozに増加した。軽車両および大型車両向け自動車触媒への使用量増加が主な理由。
- 2015年度第3四半期における自動車触媒への需要は、2015年度第2四半期の830 kozから若干減少し785 koz。例年どおり北半球の夏の季節変動である。
- 2015年度第3四半期における投資需要は大きく増加し、第2四半期の100 kozから275 kozに増加。ETF保有高の急増と日本における地金購入高の増加による。南アフリカにおけるETF保有高の161 kozの増加は、7月および8月の純購入高によるもので、9月の純売上高の一部を相殺している。
- 2015年度第3四半期におけるプラチナ宝飾品への需要は790 kozになる見込みで、前四半期比19%増。中国、北米、インドにおける増加が特に著しい。中国における宝飾品への需要増は、結婚式シーズンに先立つ在庫増加と国家の祝日による。一方インドも結婚シーズンのピークを迎えるため、地域別で最も高い成長率を示し、第3四半期の売上高は前期比20%以上の増加。
- 工業分野におけるエンドユーザーによるプラチナ消費量は前年比で9%伸び、ガラスおよび石油セクターからの強い需要により405 koz。

PRESS RELEASE

ロンドン、2015年11月24日

2015年通算で、SFAの予測による世界のプラチナ市場見込み供給不足量は、2015年第2四半期 Platinum Quarterly 予測の445 kozから300 kozに減少。

- 総供給見込み量は6%増の7,730 koz。南アフリカがストライキ前の水準に回復した一方、中国における宝飾品への需要減と PGM の低価格によりプラチナのリサイクルが7%減少しており、これを相殺。
- 総見込み需要は若干増加して8,030 kozになる見込み。自動車、工業、投資への需要が宝飾品への需要の下落を相殺する量を上回ったため。
- 2015年の投資需要は160 kozに増加。プラチナの価格下落が日本人投資家による地金の購入急増につながったため。第2四半期および第3四半期の強い伸長にもかかわらず、ETFは通年で純流出。
- 2015年の自動車へのプラチナ使用量は、2014年の3,285 kozから約130 koz増加し3,415 koz（4%増）となる見込み。自動車販売の増加と車両あたりの使用量増による。

2015年度第3四半期の Platinum Quarterly は、2016年の通年予想もお伝えしており、来年のプラチナ市場は様々な要因によりほぼバランスの取れたものになるとしています。

- 2016年の総鉱山生産量は前年比4%増の見込みで、世界の精錬供給量は前年比で2%増の5,965 kozに達する見込み。
- プラチナのリサイクルは205 koz増加し2,095 kozになる見込み。主な理由は、自動車触媒のリサイクル量増加とディーゼル車両のシェアが過去に成長したことに関連しての使用量増。
- プラチナの総需要量は2%増加する見込み。自動車、工業、宝飾品への需要の伸びが、投資需要の下落を相殺するため。
- 2016年の自動車への需要は3,315 kozに達する見込みで、これは2015年比2%増となる。宝飾品売上高、工業エンドユーザーによる需要、および投資需要については現時点で2016年の伸長は控え目になるとの予測がなされているが、多くの分野で増加が見込まれている。
- 現況に対するサプライサイドの主なセンシティブティには、南アフリカでの賃金交渉中に供給が乱れる可能性、ならびに宝飾品と自動車触媒リサイクルにおける予想以上の回復などがあげられる。アジアにおける宝飾品の傾向および投資需要の水準は、ヨーロッパにおけるディーゼル市場の展開と共にデマンドサイドのセンシティブティとなっている。

PRESS RELEASE

ロンドン、2015年11月24日

WPIC 最高経営責任者 Paul Wilson (ポール・ウィルソン)によるコメント:

「*Platinum Quarterly*」本号では、前年との比較が可能になるデータを初めてお届けしており、需給の要因に関してさらに有意義な結論を得ることや、プラチナ市場の季節変動や循環的変動を調べるのが可能になります。

前四半期は、フォルクスワーゲン社のディーゼルエンジンにまつわるスキャンダルにより、当然ながらその影響への懸念およびプラチナ触媒への需要に関する懸念が暗雲を投げかけておりました。しかし我々は、プラチナ需要に対する否定的な推測は、スケールと価格のどちらの変動に関しても大きく誇張されていると考えております。10月の自動車販売高には減速が見られましたが、西ヨーロッパにおけるディーゼル車は自動車市場の主要な部分を占め続けており、自動車触媒により世界最大のプラチナ消費者となっています。そのため、このセクターに関する予測がプラチナ需要の伸長にとって引き続き重要です。プラチナ需要に関して、最近の出来事にはマイナス面と同じだけプラス面もあると考えております。

全体的に、2016年のプラチナ市場はほぼバランスの取れたものになると予想されています。総鉱山生産量およびプラチナのリサイクル量は共に増加する見込みで、一方、宝飾品、工業、投資分野はより控え目な成長を示すと見られています。このような動きは、WPICが投資需要を刺激することによる市場開拓努力の大切さを強調しています。我々は今後数カ月間、数多くの有望な取り組みについて最新の情報をお届けしていきます。

Platinum Quarterly 最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果をお受取りになるための登録については、WPICのウェブサイト: www.platinuminvestment.com をご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

ロンドン、2015年11月24日

供給、需要、地上在庫概要（表1）

第3四半期予想

	2014	2015年度	2016年度	2015年度／2014 成長率（%）	2016年度/2015 年度成長率（%）	2015年度第 2四半期	2015年 度第3四 半期
プラチナ需要供給バランス（koz）							
供給量							
製錬高	4,880	5,845	5,965	20%	2%	1,545	1,535
南アフリカ	3,115	4,185	4,225	34%	1%	1,130	1,110
ジンバブエ	405	365	425	-10%	16%	80	115
北米	400	385	390	-4%	1%	100	80
ロシア	740	720	730	-3%	1%	190	185
その他	220	190	195	-14%	3%	45	45
生産者製品在庫における増（-）／減（+）	+350	-5	+100	-101%	-2100%	-5	-30
鉱山からの総供給量	5,230	5,840	6,065	12%	4%	1,540	1,505
リサイクル							
自動車触媒	2,040	1,890	2,095	-7%	11%	475	470
自動車触媒	1,255	1,310	1,485	4%	13%	310	340
宝飾	775	575	605	-26%	5%	165	130
工業	10	5	5	-50%	0%	0	0
総供給量	7,270	7,730	8,160	6%	6%	2,015	1,975
需要							
自動車	3,285	3,415	3,480	4%	2%	875	825
自動車触媒	3,130	3,255	3,315	4%	2%	830	785
ノンロード	155	160	165	3%	3%	40	40
宝飾	2,990	2,850	2,905	-5%	2%	665	790
工業	1,570	1,605	1,640	2%	2%	395	405
化学	555	570	590	3%	4%	145	150
石油	105	175	160	67%	-9%	45	45
電気	190	150	160	-21%	7%	35	40
ガラス	175	150	120	-14%	-20%	25	45
医療&生物学	240	250	255	4%	2%	70	50
その他	305	310	355	2%	15%	75	75
投資	150	160	130	7%	-19%	100	275
地金、コインの変化	50					60	170
ETF在庫の変化	215					45	110
取引所在庫の変化	-115					-5	-5
総需要量	7,995	8,030	8,155	0%	2%	2,035	2,295
残余量	-725	-300	5	-59%	-102%	-20	-320
地上在庫	1,140*	2,740	2,445	-11%	0%	2,570	2,250

出典：SFA（Oxford） 2012年12月31日現在。

PRESS RELEASE

ロンドン、2015年11月24日

メディア関係の方は、CNC Communications までご連絡ください。

Simon Evans (サイモン・エヴァンズ)

電話: +44 (0) 20 3219 8809

wpic@cnc-communications.com

編集者へのメモ:

World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC) は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受け設立されました。WPIC の使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPIC は、南アフリカの世界 2014 大プラチナ生産会社 (Anglo American Platinum Ltd (アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd (アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Ltd (インバラ・プラチナ)、Lonmin plc (ロンミン)、Northam Platinum Ltd (ノーザン・プラチナ) および Royal Bafokeng Platinum Ltd (ロイヤル・バフォケン・プラチナ)) により設立されました。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: www.platinuminvestment.com

WPIC 事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF。

SFA (Oxford) について

2001年に設立されたSFA(Oxford)は、白金族元素市場において最も権威のある独立機関とみなされています。本機関の徹底的な市場調査と整合性は、鉱山、市場、そしてリサイクル業者を始め、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにいたる広範なコンサルティング業務により証明されています。

SFAは広く多岐にわたる業界知識を有する専属のPGM分析者からなり、各専門領域は多くの国際的団体のみならず価値連鎖の主要分野に及びます。SFAは、業界の未来に影響する最も困難な質問に対する回答を、お客様に提供することが可能です。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: <http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の一つで、様々な需要分野において高く評価される独特の品質があります。プラチナ独特の物理的および触媒的性質は、工業への使用において価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、すなわち鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済

PRESS RELEASE

ロンドン、2015年11月24日

み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量(精製済みオンス)は72%~77%で、これは鉱山生産によるものです。

世界的なプラチナ需要はますます増加、多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、そして投資です。

自動車触媒に対する過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から41%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、世界総需要量の約20%となっています(過去5年間の平均)。同様に、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の34%を占めています(過去5年間の平均)。投資はプラチナ需要のカテゴリーとしては最小でありながら、最も変動し、過去5年間の平均で総需要量の2%から11%を占めています(地上在庫の増減を除く)。

プラチナ需要の多様な要素については、WPICのウェブサイトインフォグラフィクスがあり、さらに詳しくご覧いただくことができます:www.platinuminvestment.com